

衆議院文部科学委員会ニュース

平成 21.4.24 第 171 回国会第 8 号

4 月 24 日（金）第 8 回の委員会が開かれました。

- 1 文部科学行政の基本施策に関する件（外国人学校及び外国人子弟の教育等について）
- ・塩谷文部科学大臣及び政府参考人に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

原 田 令 嗣君（自民）

- ・昨今の経済状況の悪化により、我が国で派遣社員として働く外国人労働者の解雇が急増しているが、これら外国人労働者の子弟の教育環境について、文部科学省の認識を伺いたい。
- ・就学できない又はしていない外国人子弟の増加が大きな社会問題となっている。これらの外国人子弟に対しても日本人の子弟と同様に就学を促していく必要があると考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・経済的な理由により高校進学を断念している日本人の子弟に対して、文部科学省はどのように支援を行っているのか。また、国による支援策を周知する必要があると考えるが、大臣の見解を伺いたい。

石 井 郁 子君（共産）

- ・『平成 16 年度文部科学省「外国人教育に関する調査研究」委託研究報告書』においては、外国人子弟の不就学者に対する政策の問題点が指摘されている。文部科学省においては、これらの調査結果等をどのように政策に反映させてきたのか伺いたい。
- ・ブラジル人学校に対し、国として公的な財政支援を行ってこなかった理由を伺いたい。また、今後、何らかの形で国からの財政支援を実施すべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・ブラジル人学校にも公立学校にも通っていない不就学の外国人子弟の全国的な実態調査を実施すべきと考えるが、大臣の見解を伺いたい。

馳 浩君（自民）

- ・無認可の外国人学校に直接支援しようとした岐阜県が文部科学省の指導もあって支援ができないなど、学校への支援ができない理由について、文部科学省はどう考えているのか。また、支援できるよう法的な担保が必要なのではないか。
- ・外国人学校を支援する地方自治体に対し、国がその経

費の一部を補助するとの考え方について、大臣の見解を伺いたい。

- ・外国人学校については、義務教育を補完するものであり、国が一定の支援を行うことは国益にも繋がると考えるが、大臣の見解を伺いたい。
- ・日本の ODA における「草の根無償資金協力」について、日本国内の外国人学校への支援に活用することはできないのか。日本に対する信頼を深める事業としても考えられるのではないか。

田 島 一 成君（民主）

- ・日本の ODA における「草の根無償資金協力」について、外国人学校に対する支援は不可能とする規定はあるのか。また、外国の NGO などが設置した学校の分校を日本国内に設置する場合は支援が可能なのか、外務省の見解を伺いたい。
- ・外国人子弟の教育の権利保障は日本が批准している国際人権規約においても明文化されているが、現在の外国人学校の位置付け及び外国人子弟の教育の権利保障について、大臣の見解を伺いたい。
- ・公立学校の教員が外国の文化、習慣などを理解するため、教員養成課程においてスペイン語などを選択できる態勢を整える必要があるのではないかと。また、外国人学校の教員を外国人子弟を受け入れている公立学校に派遣することも必要であると考え、文部科学省の見解を伺いたい。

日 森 文 尋君（社民）

- ・ブラジル人学校等の外国人子弟の就学状況を網羅的に調査すべきと考えるが、文部科学省の見解を伺いたい。
- ・文部科学省は外国人子弟の就学先として公立学校を基本に考えているのか、その場合の根拠は何か。
- ・外国人学校の各種学校としての認可が進んでいない実態に関して、設置基準の緩和方法が問題なのか、自治体の人員や予算の不足が問題なのか、その理由を伺いたい。

2 著作権法の一部を改正する法律案（内閣提出第 54 号）

- ・塩谷文部科学大臣から提案理由の説明を聴取しました。